子どもの生活改善キャンペーン　第３１号

平成 30 年２月８日

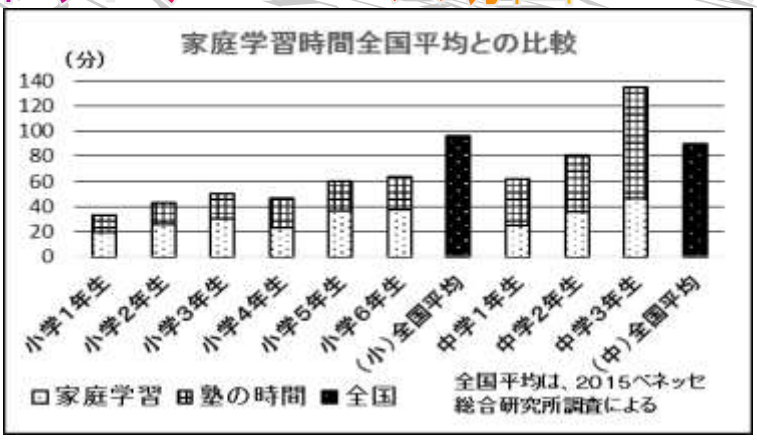
中井町教育委員会・なかいこども園・中村小学校　井ノ口小学校・中井中学校

今年度も、子どもたちの家庭学習を中心にした生活状態を把握するため、１０月にアンケート調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。ここに報告する中井町の児童・生徒の実態から一人ひとりが今の自分の生活をふり返り、改善するところがあれば家族とよく相談して望ましい生活習慣を作り上げてほしいと考えています。

調査期間　⇒　平成 29 年 10 月 20 日（金）～26 日（木）までの１週間

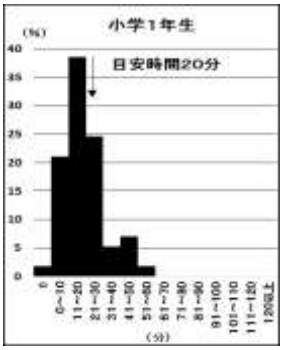
調査対象　⇒　小学生及び中学生全員（小学生 451 名、中学生 245 名）

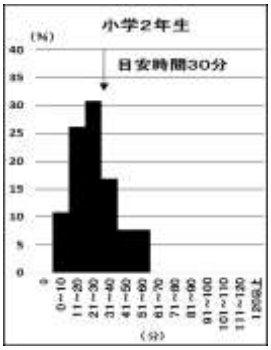
ネットゲームや動画・メールの時間を決めよう！

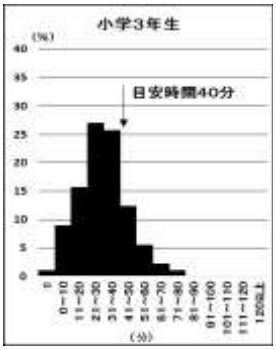


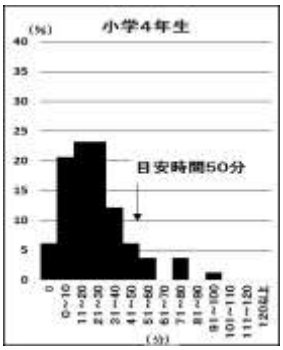
左のグラフは子どもの学習時間の全国平均と比較したものです。全国平均には学習塾の時間も含まれているため、中井町の子どもたちも学習塾の時間を加えて集計しました。全国平均と比べると、中学３年生で平均より上回っているものの、全体的に十分な学習時間が確保できているとは言えないでしょう。

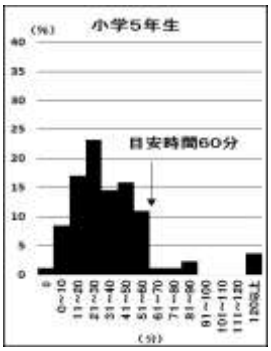
下の学年ごとのグラフは、家庭学習を１０分ごとの時間帯で集計したグラフです。

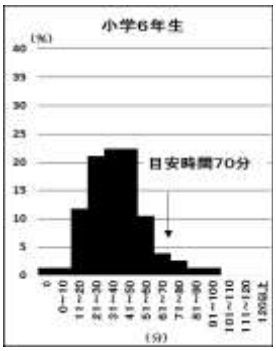


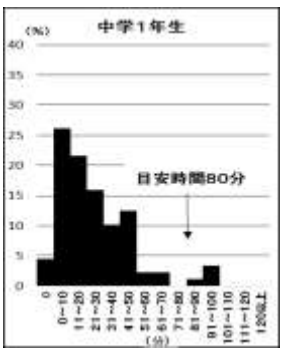


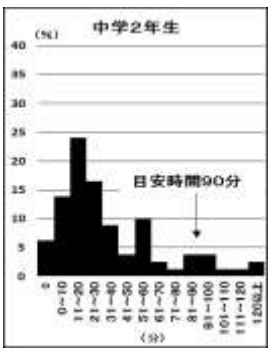


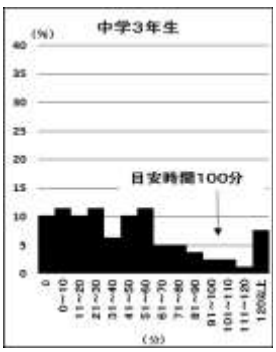








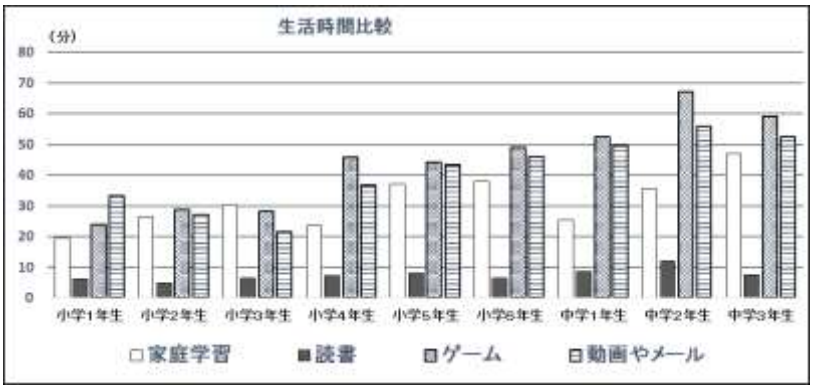




小学校３年生までは、中井町として設定している目安時間付近にグラフの山があります。これは、多くの児童が家庭学習時間を確保し、学習意欲も見られると考えられます。しかし、小学校４年生からグラフの山が目安時間より短い時間帯にあります。さらに、学年が上がるにしたがって、山が崩れている傾向も見られます。これは、学習意欲がなくなっている子どもと、学習意欲があり、自分に必要な家庭学習時間を確保している子どもに分かれてしまっていることを表していると考えられます。

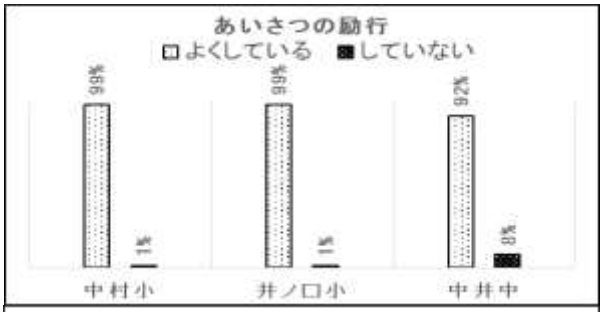
裏のグラフは家庭学習・読書・ゲーム・ネット動画やメールの時間を比較したグラフです。どの学年でも家庭学習や読書時間よりゲームやネット動画やメールの時間が長いのが分かります。また、家庭学習の時間に、３年間ごとの波があるのも見て取れます。波が下がる（家庭学習が減る）小学校４年生と中学校１年生が学習習慣を身につけるためのポイントになると考えられます。さらに、ゲームやインターネットの時間を決めて、家庭学習時間を確保することが大切でしょう。

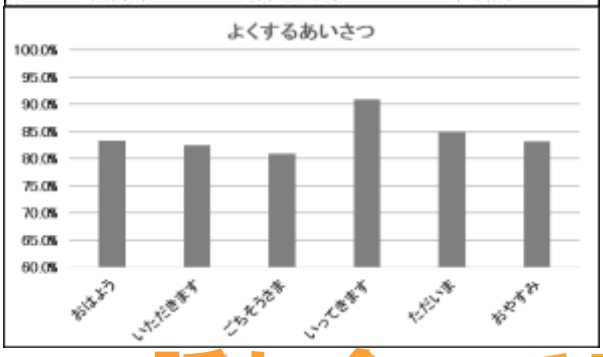
裏へ



単位（分）

	家庭学習	読書	ゲーム	動画やメール
小学1年生	19.6	6.1	24.0	33.1
小学2年生	26.3	4.8	28.6	27.0
小学3年生	30.2	6.5	35.6	21.5
小学4年生	23.5	7.2	45.9	36.6
小学5年生	37.1	7.9	44.2	43.5
小学6年生	37.8	6.3	49.0	46.1
中学1年生	25.3	8.5	52.5	49.4
中学2年生	35.5	11.9	67.1	55.8
中学3年生	46.9	7.6	59.2	52.4



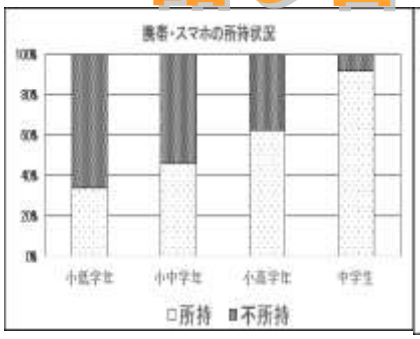


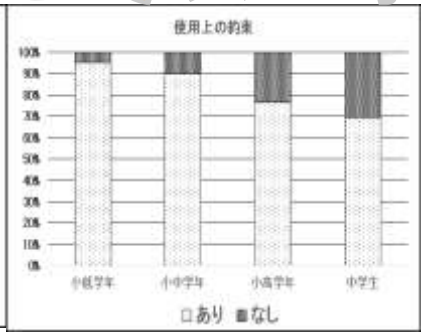
あいさつがよくできる中井っ子

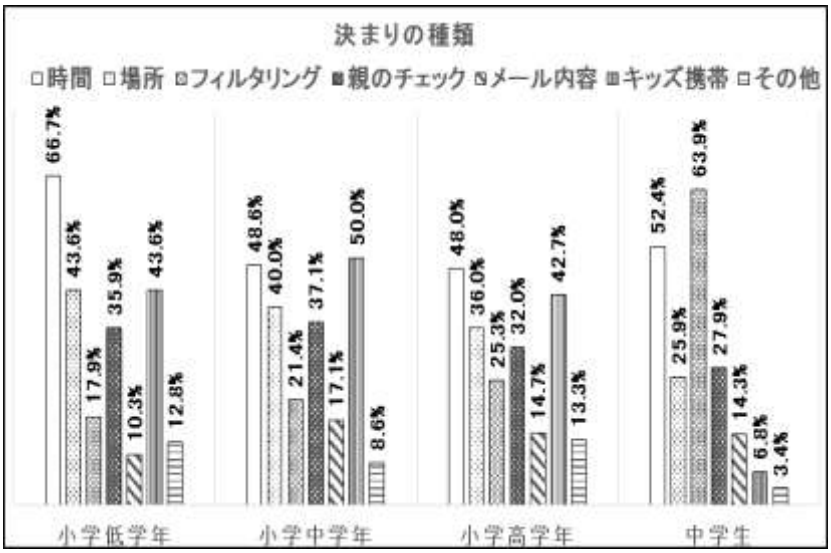
中井町の小・中学校では、児童会や生徒会等が中心となって「あいさつ運動」を進めています。その成果が現れて、小・中学校ともに９０％以上の子どもがあいさつをよくしていると答えています。前向きな態度で生活している様子が伺えます。

どんなあいさつをよくしているかを見ると、「いってきます」が一番多くなっています。朝、家を出る時に学校へ行くのが楽しみで、元気よく『いってきまーす。』と走り出す多くの子どもたちを想像できます。家庭事情によってできるあいさつとできないあいさつがあると思いますが、引き続き場に応じた元気なあいさつを心がけてほしいと思います。さらに、このあいさつが地域にも広がることを期待しています。

話し合ってスマホの安全利用







「ネット犯罪」「ネットいじめ」「ネット依存症」等々、子どもとインターネットに関わる諸課題が社会問題化しています。

左の２つのグラフを見ると、所持率と約束事は反比例し、学年が上がるにしたがって約束なしでスマートフォンを使用する子が多くなるのが分かります。

下の決まりの種類のグラフを見ると、使用する時間を決めている家庭が多くなっています。時間無制限な使用が様々な問題と結びつくことを心配されていると考えられます。また、小学生の使用制限のあるキッズ携帯から中学生のスマートフォンに持ち替え、フィルタリングが増えることも見てとれます。

スマホを所持するかしないか、持つときにはどのような約束が必要か、しっかり親子で話し合い、安全に利用することが大切です。

問い合わせ先　中井町教育委員会教育課　℡ 0465-81-3906